

2/19 地域と意見を交換しました！ ～八幡地区 市長とまちづくりトーク～

▶参加した人たちは活発に意見を交わしました。



市長が地域の皆さんと身近に語り合い、市政への意見や提言をいただく「市長とまちづくりトーク」を小岱工芸館で開催しました。

市長が万田坑の世界遺産登録など荒尾市の現状について説明した後、30人ほどの参加者からさまざまな意見が寄せられました。

道路沿いのごみ問題、協働のまちづくり、企業誘致など地域だけではなく、市全般にわたる意見も多く出され、今後のまちづくりのための充実した時間となりました。今後の市政に生かしていきます。

3/2 楽しく遊園地を駆け抜ける ～2014 荒尾クロスカントリーカーニバル～

▶アトラクションの周りを軽やかに走り抜けました。



第27回2014荒尾クロスカントリーカーニバルはグリーンランド遊園地で開催されました。同大会のコースは遊園地の中を走る日本で唯一のユニークなコースです。当日は好天に恵まれ、県内外から参加した710人ほどのランナーが遊園地の中を走り抜けました。また、招待選手として有明高等学校陸上競技部の女子選手が参加し、一般参加のランナーと汗を流しました。大会終了後には、走り終えた子どもたちが元気に遊園地を満喫する姿が見られました。

3/1～4 学びの成果が花開く ～中央公民館まつり～

▶50種類以上の学習成果の発表が行われました。



中央公民館と働く女性の家で中央公民館まつりは開催されました。このまつりは、中央公民館で活動している講座受講生や自主グループ生などが、1年間の学習活動の成果を発表する催しです。ダンスや楽器演奏などの舞台発表、お茶会、囲碁、料理バザーなどが行われたほか、館内いっぱいに作品が展示されました。

まつりが行われた4日間で、延べ1,200人もの人が訪れ、日頃の学びの成果を熱心に眺め、楽しんでいました。

3/15 有明優都戦略 高校生のお兄さん・お姉さんと一緒に ～「有明塾」楽しい百人一首かるた教室～

▶上の句が読み上げられると、下の句を素早く取り合いました。



有明高校で楽しい百人一首かるた教室を開催しました。「有明塾」では、有明高校の生徒が市内の小中学生に勉強などを教えることで、子どもたちの健全な育成を目指しています。その一つとして、百人一首部の生徒と顧問が市内の小中学生と保護者に百人一首かるたの楽しさを分かりやすく指導しました。

参加者は「札を覚えることが難しかったけれど、高校生が優しく教えてくれたので、楽しくかるたができました」と、話していました。

地域の活動 掲示板 4月

(3月17日現在)

★地区協議会・元気づくり会 総会

主催	日時	場所
万田中央地区協議会	13日(日) 午前10時～	万田中央地区体育館
府本地区協議会	25日(金) 午後7時～	金山公民館
井手川地区元気づくり会	26日(土) 午前10時～	深瀬ヶ丘公民館
一小校区元気づくり委員会	26日(土) 午前10時～	JA たまな荒尾支所
平井校区元気づくり委員会	27日(日) 午前10時～	みどり蒼生館 多目的ホール

★参加しませんか？ 地域イベント

イベント名	日時	場所／主催
カラモ畝づくり	11日(金) 午前8時30分～	金山カラモ畑／ 府本地区協議会
カラモ苗植え付け	27日(日) 午前9時～	金山カラモ畑／ 府本地区協議会
岩本橋周辺除草作業	29日(火) 午前9時～	岩本橋周辺／平井校区 元気づくり委員会

関くらしいいき課市民応援係
☎ 63-1395

イベントスナップ

文化講演会



中央地区協議会

歩け歩け大会



有明地区協議会

クリーン作戦



よかまち中央会

歩け歩け大会



荒尾地区協議会

三世代交流グラウンドゴルフ大会



府本地区協議会

万田公園除草作業



井手川地区元気づくり会

3/17 祖父母や家族との思い出を形に ～「家庭の日」あったか家族コンクール表彰～

▶後列左から丸山教育長、安田聡子
列左から咲和さん(当時5年生)が「絵につき」
部門で特選、安田咲和さん(当時2年生)が「フォ
トにつき」部門で入選し、丸山教育長に受賞報
告を行いました。このコンクールには親子で一
緒に作った作品が出品されます。



「家庭の日」あったか家族コンクールで中央小学校の安田千咲さん(当時5年生)が「絵につき」部門で特選、安田咲和さん(当時2年生)が「フォトにつき」部門で入選し、丸山教育長に受賞報告を行いました。このコンクールには親子で一緒に作った作品が出品されます。

姉妹は「お母さんと協力して大好きな祖父母や家族との思い出を作品にしました。家族で受賞できてとってもうれしいです」と、笑顔で話していました。

3/23 春風に吹かれ 詩情を味わう ～海達公子文学散歩道ウォーク&ラリー～

▶通学のため、公子が4年間利用した荒尾駅から出発しました。



荒尾市出身の小女詩人・海達公子の詩碑やゆかりの地を巡る文学散歩道ウォーク&ラリーが開催されました。

このイベントは、一般社団法人海達公子顕彰会の主催で、今回で10回目を迎えます。県内外から親子連れなど多くの人が参加し、公子の詩や荒尾の風景を楽しみながら歩きました。

顕彰会の会員によるガイドツアーも行われ、参加者はガイドに公子の豆知識などを教えてもらいながら、散策を満喫していました。